

コミュニティ・スクール新聞

発行所 藤枝
中学校区
学校運営協
議会事務局

新体制の学校運営協議会

令和3年度からスタートした藤枝中学校区学校運営協議会も本年度で3年目を迎えます。今年度は、地域の有識者の方々にも参加して頂き、藤枝中学校区のコミュニティ・スクールがさらに充実したものであるよう学校運営協議会の組織を改編しました。地域と学校が協働して豊かな教育環境を創造すると共に、より良い街作りに繋がればと思います。

学校運営協議会委員の紹介

・小林彰(藤枝中学校長)・鈴木宏征(藤枝小学校長)・飯塚稔文(藤枝中央小学校長)・村上伸明(稲葉小学校長)・工藤道夫(藤枝地区自治

藤枝市無形文化財・飽波神社大祭の長唄と地踊り

本年度10月6日から始まる飽波神社大祭は、明治5年以前は、藤枝宿の総鎮守青山八幡宮の放生会大付け祭りとして屋台が曳かれまして。その後、明治30年代に江戸型の山車、三層高欄型山車に発展しまし

コラム

た。電話線と電線が町の通りにできたため、平屋型に変化しました。大正5年に藤枝町出身の8代目芳村伊十郎の提案により現在の長唄による地踊り披露という形が整いました。この長唄(生演奏)による地踊り(歌舞伎踊り)は、日本一の規模です。(藤枝市無形文化財)



地踊り 奉納

会代表)・阿井正人(稲葉地区自治会代表)・山崎仁志(藤枝交流センター長)・松本仁宏(稲葉交流センター長)・大橋俊英(藤枝中学校PTA会長)・市野真佐幸(藤枝小学校PTA会長)・梅澤収(静岡大学名誉教授)・堀井啓幸(常葉大学特任教授)・鈴木桂子(清水屋取締役)・横山秀雄(静岡新聞取締役)・興津博文(コミュニティ・スクールディレクター)・塚本一弘(コミュニティ・スクールディレクター)以上16名で本年度の学校運営協議会を進めていきます。

藤枝コミュニティ・スクール連絡協議会

4月13日、藤枝市コミュニティ・スクール連絡協議会が岡部支所分館にて開催されました。藤枝市に10あるコミュニティ・スクールから様々な活動報告があり、年々活発になつていくコミュニティ・スクール活動の様子をお互いが確認し合いました。



にこにこあいさつ運動

令和3年10月にスタートした「にこにこあいさつ運動」が今年度も始まりました。毎月25日を基本に藤枝中学区52箇所でのぼり旗を掲げながら、児童生徒を見守り挨拶を交わすこの運動が、この地域の底力の証なのではないでしょうか。なお、本年度の「にこにこあいさつ運動」は、祝日や学校行事の関係上、6月が26日、7月が21日、11月が24日、12月が22日、令和6年2月が26日、3月が15日です。その他の月は全て25日に実施します。地域と学校の協働の姿として、より多くの方々のご協力をい

ただけますようお願いいたします。



地域の方々の力



右の写真は、藤枝中学校の中庭で、スクールサポーターズクラブのスタッフの方が、春を彩つた菜の花の処理をしている様子です。生徒や地域の方々との協働により、今後も四季の草花を楽しむことができそうです。

藤枝大祭りによる協働の形

10月6日(金)～10月8日(日)に行われる藤枝大祭り。参加者や見学者、それを支える多くの方々が一つになり繰り広げられる、藤枝市が誇る伝統文化です。このビッグイベントを通して、地域と学校がさらに強い信頼関係を築くことができるのではないのでしょうか。なお、10月6日(金)は、「郷土の日」とし、藤枝中学校区の小中学校4校は全て休業となります。